

平成 26 年 11 月 16 日 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時

愛 餐 会

司 会 : 片岡洋一兄  
 奏 楽 : 片岡立子姉  
 おいのり : 持田樹理姉  
 さ ん び : 新聖歌 325 「歌いつつ歩まん」 1. 2. 4 節  
 十 戒  
 聖書箇所 : エペソ人への手紙 1 章 1 ~ 7 節 (P.301)  
 (朗読: 大神久美姉)

音 楽 : 倉知契 牧師  
 メッセージ : 「愛されています」 倉知 契牧師  
 賛美と献金 : 明日はどんな日か (B b)  
 頌 栄 : ハレルヤ (B b)  
 祝 禱  
 報 告

【瀬戸ニュース】

- ◇皆様を心から歓迎します。今日のお昼は無料です！
- ◇来週は23日(日)は「持ち寄り音楽祭」Part.5 です。  
 礼拝+昼食+午後の演奏会とどれも楽しい時間です。  
 ゲストのAsumiさん他、出演される皆様に期待しつつ、  
 皆様で祈って、誘って、おもてなししたいと思います！
- ◇11/30からアドベント(待降節)。クリスマスも間近ですね。  
 同時に、孤独や悲しみの中にいる方々のため祈る季節です。
- ◇ 祈禱会 木曜10時半/土曜掃除10時半/祈禱会11時15分
- ◇ 祝大Aコース ヘブル6章~11章 Bコース エレミヤ51章~エゼキエル12章

◇次聖日礼拝奉仕者 [平成26年11月23日] [持ち寄り音楽祭]  
 [司会: 小木秀夫兄、]  
 [ピアノ&リード: 倉知 契牧師 アシスト: 大神久美姉、大神美乃姉  
 [献金: 平松友子姉、下岡晶子姉 受付: 赤塚孝子姉]  
 ◇PA: 平松章治兄、岡前順勝兄 ◇週報編集: 片岡洋一兄  
 ◇ホームページ編集: 大神真伸兄 ◇日曜学校: 持田樹理姉

エペソ人の四・メッセージ・バイブル

地球の土台が据えられるはるか昔から、神は私たちを心にとめ、私たちがご自身の愛の対象とされたのです。



「大なる沈黙へ」というフランスにある修道院のドキュメンタリー映画を観ました。この伝説的な修道院グランド・シャルトルーズは、アルプス山脈に建っていますが、今まで内部が明らかにされたことはありませんでした。1984年、撮影を申請したとき「まだ早い」と断られたそうです。それから16年後のある朝、突然監督に電話が入り「準備が整いました。まだ撮影をされたいですか?」と。差し出された条件は、音楽なし、ナレーションなし、照明なし、中に入れるのは監督ひとりのみ。完成した映画は169分、およそ3時間、ただ修道士の生活をそのまま追いかけ、そのまま映し出します。修道院を映像化したというより、映画がそのまま修道院になっていました。そして3時間、修道士とともに時間を過ごしているうちに、進歩、発展、テクノロジーの名のもとで積み上げられた「本当はなくてもよいもの」が削ぎ落とされて、聞こえなかった音が聞こえ始めるのです。風に揺れる木々、小鳥のさえずり、薪を割る音、服が擦れる音、そして祈り。映画の合間に御言葉が出てきました。

主の前で大風が起こり、山を裂き、岩を砕いたが、主はおられなかった  
 風の後、地震が起こったが、主はおられなかった  
 地震の後、火が起こったが、主はおられなかった  
 火の後、静かなやさしいさざめきがあった (列王記上19の11~12)

本当に大切なメッセージは、声高に伝えるよりも、沈黙した方がいいのかもしれませんが。「あなたは生きています」と誰かに言われるより、沈黙の中で、自分の息遣いに気づいたら、「生きています」と悟るでしょう。私たちの周りに潜んでいる「静かなやさしいさざめき」にもっと語ってもらえるように、静まりたいと思います。

来週は「音」のフェスティバル(お祭り)です。たくさんの演奏者、聴いてくださる皆様、そして協力者がいて持ち寄り音楽祭Part.5が開催されます。どうぞお時間をとって応援してください。また駐車場から、案内、食事まで、皆様でおもてなしをくださると感謝です。その中でどこからともなく、きっと「あの方の声」が聞こえてくるでしょう。「あなたは高価で尊い、私はあなたを愛している」イザヤ43の4

瀬戸カルバリーチャペル 倉知 契